



学校だより



令和8年（2026年）2月

大阪市立佃小学校長 伊藤 忠弘

体調管理について

暦の上では立春を迎え、春の始まりとされる季節になりました。正門の右横の「十月桜」も1月中旬ごろから咲き始めました。この「十月桜」は、東京佃島小学校との交歓会の記念樹として植えられたものです。本当は10月～12月ごろに花が咲くそうですが、佃小学校の十月桜は毎年1月から2月ごろに咲きます。

さて、立春とはいえ、寒さがまだまだ続く時期です。インフルエンザや感染性胃腸炎等による学年休業が増えるなど体調を崩しやすい季節でもありますので、学校でも引き続き、手洗い、うがい、換気などに気を付けてまいります。ご家庭でも十分な睡眠を大切に、元気に過ごせるようにご協力をお願いいたします。特にこの時期は、少しの疲れが大きな体調不良につながりやすいので、毎日の生活リズムを整えることが大切です。

詩「おなまえ かいて」

先日、灘中学校の国語の入試問題にパレスチナの現代詩「おなまえ かいて」（ゼイナ・アッザーム作/原口昇平訳）と、「おうちってなに？」（ムスアブ・アブートーハ作/山口勲訳）が出題され、ニュースになりました。これらの詩は昨年度「現代詩手帖5月号」で発表された時にも話題になったようですが、私は知りませんでした。今回、初めてその詩を読み、いろいろと考えさせられました。著作権の問題で全文を載せることはできないのですが、インターネットで探すとあるかもしれません。読んでみてください。

「おなまえ かいて」の詩は6連（6個のまとまり）で構成されていて、すべての連が「あしに おなまえかいて、ママ」で始まります。入試の注釈として、「ガザ（紛争地域）では、自分や子どもに何かあった時に身元がわかるよう、子の足に名前を書くことにした親もいる」と書かれています。

「あしに おなまえかいて、ママ」・・・そしたら、ママの字をみて安心して眠れる、ママの子だってわかってもらえる、家族だって思い出してもらえる……。戦争で何があるかわからないから、足に名前を書いておいてというお願い。そして、「わたしは ばんごうになりたくない」「わたしは かずじゃない」という訴え。

最後の連は、「あしに おなまえかいて、ママ

（略）

（略）

あたしたちのこと あしがしょうげんしてくれる

にげばなんて どこにもなかったって」

この詩を読んで、戦争や内紛など争うことの愚かさや痛ましさ、一人一人の命の尊さ、平和なくらしは決して当たり前のものではないのだということに改めて気付かされました。

学習参観・懇談会

2月18日（水）5時間目に全学年学習参観と学級懇談会を行います。今年度最後の学習参観です。

下校時刻の変更について

5日（木）は研究授業のため、3年生以外は13:30下校（3年生は14:30下校）です。

6日（金）は、市の総合研究発表会があり、教員全員が参加するため13:15下校です。

【月目標】

ろう下、階段は

右側を静かに歩こう

2月行事予定

日	曜日	
1	日	
2	月	整理清潔 委員会活動
3	火	朝会 児童会かるた大会 SC
4	水	
5	木	研究授業3年（3年生以外13:30ごろ下校）
6	金	漢字検定 メディアコントロールディ 全学年13:15下校
7	土	
8	日	
9	月	クラブ活動最終（クラブ見学会3年）
10	火	集会 SC
11	水	建国記念の日
12	木	佃中学校部活動見学（6年）
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	全学年5時間授業
17	火	朝会・集会なし SC
18	水	学習参観（5時間目）・学級懇談会（14:40-15:00）
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	天皇誕生日
24	火	朝会・集会なし SC
25	水	佃中学校授業参観（6年）
26	木	
27	金	社会見学5年（読売テレビ 弁当）
28	土	
		SC・・・スクールカウンセラー来校日